

質問書に対する回答

件名) 横浜横須賀道路 釜利谷高架橋耐震補強設計

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	金抜設計書 現地踏査	現地踏査については、1回当り「主任技師1.5人、技師(A)1.5人、技師(B)1.5人」を「1日×1回」計上するものと考えてよろしいでしょうか。	調査等積算基準8-8-13 2-6現地踏査の歩掛の適用を想定しています。
2	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 釜利谷高架橋上り線	「橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 釜利谷高架橋上り線」は、 <u>4 径間・支承橋単柱式</u> の歩掛を採用するものと考えてよろしいでしょうか。	4径間・支承橋・単柱式の歩掛の適用を想定しています。
3	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 釜利谷高架橋下り線	「橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 釜利谷高架橋下り線」は、 <u>4 径間・支承橋単柱式</u> の歩掛の70% (2 橋目以降) を計上するものと考えてよろしいでしょうか。	特記仕様書2-6に記載の計算区分のとおりお考えください。
4	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 衣笠高架橋上り線	「橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 衣笠高架橋上り線」は、 <u>4 径間・支承橋単柱式</u> の歩掛と、 <u>鋼結橋(ラーメン) 単柱式</u> の歩掛を加重平均するものと考えてよろしいでしょうか。その際の加重平均は、支承種別数で加重平均するため、単柱式「1」、ラーメン式「1」の2種でよろしいでしょうか。	4径間(支承橋、単柱橋)の歩掛と4径間(支承橋、2柱式)の歩掛の加重平均した歩掛の適用を想定しています。
5	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 衣笠 I C 第一橋	「橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 衣笠 I C 第一橋」は、 <u>2 径間・支承橋単柱式</u> の歩掛を採用するものと考えてよろしいでしょうか。	2径間・支承橋・単柱式の歩掛の適用を想定しています。
6	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 衣笠 I C 第二橋	「橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 衣笠 I C 第二橋」は、 <u>4 径間・支承橋単柱式</u> の歩掛を採用するものと考えてよろしいでしょうか。	4径間・支承橋・単柱橋の歩掛の適用を想定しています。
7	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 大矢部高架橋上り線	「橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 大矢部高架橋上り線」は、 <u>7 径間・支承橋単柱式</u> の歩掛を採用するものと考えてよろしいでしょうか。	7径間・支承橋・単柱橋の歩掛の適用を想定しています。
8	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 耐震補強動的解析	「橋梁耐震補強設計 耐震補強動的解析」の6 項目については、「制震橋の場合」、「制震橋以外の橋梁の場合」のうち、どちらの歩掛が使用されますでしょうか。	制震橋以外の橋梁の歩掛の適用を想定しています。
9	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計	「橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計」のうち、「衣笠高架橋 P1, P2」、「衣笠 I C 第一橋 P1」、「大矢部高架橋 P1~P6」においては、下部工構造形式が「壁式橋脚(張出有)」となっていますが、「柱式橋脚(張出有)」の歩掛を準用するものと考えてよろしいでしょうか。そうでない場合、採用される歩掛についてお教え下さい。	柱式橋脚(張出有) 歩掛の適用を想定しています。
10	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 設計打合せ	「橋梁耐震補強設計 設計打合せ」の技術者編成と回数については、下記のとおりでよろしいでしょうか。 ・発注者、受注者合同の現地踏査：(主任技師1.0人 技師A1.0人)×1回 ・中間打合せ：(技師A1.0人+技師B1.0人)×5回 ・業務内容確認検査：(主任技師1.0人 技師A1.0人)×1回 ・最終打合せ：(主任技師1.0人 技師B1.0人)×1回	以下の技術者編成を想定しています。 ・合同現地踏査：(主任技師 1人、技師A 1人)×1回 ・中間打合せ：(技師A 1人、技師B 1人)×5回 ・業務内容確認検査：(技師A 1人、技師B 1人)×1回 ・最終：(主任技師 1人、技師B 1人)×1回
11	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 電算機使用料 (既設橋動的解析) 衣笠高架橋上り線	「橋梁耐震補強設計 電算機使用料(既設橋動的解析) 衣笠高架橋上り線」の単価は、 <u>4径間単柱式を1連</u> 計上でしょうか。または、 <u>4径間ラーメン式を1連</u> 計上でしょうか。或いは、 <u>2径間単柱式1連及び2径間ラーメン式1連</u> を計上するものと考えた方がよろしいでしょうか。	4径間、単柱式の単価適用を想定しています。

質問書に対する回答

件名) 横浜横須賀道路 釜利谷高架橋耐震補強設計

番号	質問箇所	質問事項	回答
12	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 電算機使用料 (既設橋動的解析) 大矢部高架橋上り線	「橋梁耐震補強設計 電算機使用料 (既設橋動的解析) 大矢部高架橋上り線」の単価は、7 径間単柱式を1 連計上でしょうか。或いは、3 径間単柱式1 連及び4 径間単柱式1 連を計上するものと考えた方がよろしいでしょうか。	7径間、単柱式の単価適用を想定しています。
13	金抜設計書 交通費・日当・宿泊費 (設計打合せ)	打合せは、日帰りが想定され、公共交通機関を利用するものと考えてよろしいでしょうか。その際、積算上の基地についてお教え下さい。	設計打合せは宿泊無しとなります。 積算上の基地は新宿を想定しています。
14	金抜設計書 交通費・日当・宿泊費 (現地踏査)	現地踏査の交通費については、計上されるものと考えてよろしいでしょうか。もしも計上される場合は、宿泊は想定されますでしょうか。	現地踏査の交通費について計上するものとし、宿泊は不要とお考えください。
15	〃	現地踏査の交通費について、移動手段は公共交通機関、連絡車(ライトバン)のうち、どちらによるものと考えればよろしいでしょうか。その際、積算上の基地についてお教え下さい。	公共交通機関の適用を想定しています。 積算上の基地は新宿を想定しています。
16	〃	現地踏査の実施に要する有料道路料金は、積算上、計上するものと考えてよろしいでしょうか。 その際、有料道路の対象区間 (IC～IC) と利用回数についてご教示ください。	現地踏査について、有料道路料金は不要と考えています。